

令和7年度第3回印西市総合計画審議会 会議録

- 1 開催日時 令和7年12月15日（月）午前10時00分～午前11時30分
- 2 開催場所 印西市役所 別館1階 農業委員会会議室
- 3 出席者 吉村彰 会長、篠田道雄 委員、坂巻栄一 委員、野々村浩明 委員、大内美弥子 委員、片倉恵美子 委員、渡辺敏雄 委員、鳥田育英 委員、岸本誠 委員、宮之脇賢 委員、石澤美代子 委員、菰岡翼 委員、田渕雄也 委員
- 4 欠席者 青木和浩 委員、齋藤雅 委員
- 5 事務局 企画政策課：武藤課長、大浦係長、阿部（良）主査補、佐々木主事
- 6 傍聴者 2名
- 7 議事 (1) 印西市第2次基本計画（素案）と今後の予定について
- 8 会議録 要点筆記（議事については要点を筆記しています。）

【議事】

- 事務局：それではただいまから令和7年度第3回印西市総合計画審議会を開催します。
- 議事の進行につきましては条例の規定に基づき、吉村会長お願いします。
- 会長：議事（1）について事務局より説明お願いします。
- 事務局：資料に基づき説明
- 会長：事務局から説明がありました。ご意見等ありましたら挙手をお願いします。
- 委員：資料1 8ページの市長メッセージをはじめ、基本計画で「まちの個性を作る」が謳われていますが、基本計画の分野別施策で個性に繋がる独自性や新規性があっても良いと感じます。現状では、印西市の個性が見えにくいため、事業の独自性を示す項目を加え、より選ばれるまちに向けて分野別施策の表現方法の工夫は可能でしょうか。
- 事務局：今回は基本計画で新たに「経営戦略」を策定しました。これは、まち・ひと・しごと創生法に基づく総合戦略の印西市版と位置づけ、市民のウェルビーイング向上と行政の信頼度向上をKGI（重要目標達成指標）として掲げています。その中で、市長が掲げる「職住近接」に加え、「里山の緑」や「子育てのしやすさ」を「経営ビジョン」に示しており、市の個性に紐づくと考えています。また、施策で示している「多極循環」や「公民連携」などを通じて、民間の力を活用したまちづくりが推進されると考えています。

- 委 員 : 資料 1 の第 4 章について伺います。まず第 4 章はページ数が多いため、記載項目は網羅的か、それとも優先順位を付けたものなのか確認したいです。
- 次に、印西市の特性を踏まえ、今後特に力を入れていくべき点や優先順位が基本計画の中に存在するのでしょうか。また、昨夏に市長が代わり、公約等で多くの施策の変更を訴えていらっしゃいますが、基本計画はどのように関連しているのでしょうか。
- 最後に、資料 1 57 ページの図表「将来都市像の実現に向けた都市経営と行政経営の好循環」について、これまでの議論と図表の関連性が薄いように感じます。今後基本計画を素案から案へ進める中で、図表のブラッシュアップの余地があるかお伺いします。
- 事 務 局 : 施策が網羅的かという点ですが、全事業を網羅しているわけではなく、実施計画に委ねられますが、市が進むべき方向性としては網羅的に記載しています。
- 次に優先順位について、今回策定した経営戦略は市民の幸福度や行政の信頼性に直結するため優先度が高く、これらを意識して都市経営・行政経営を進めていくこととしています。
- 市長公約との関連について、これまで担当職員を含め、市長と議論を重ねてまいりました。別途公表している「公約実現に向けたロードマップ」の記載内容も基本計画に反映しています。
- 資料 1 57 ページの図表はおっしゃるとおり、一見分かりにくいかと思います。この図表は計画の推進方法を説明するための概念図であり、都市経営と行政経営の両輪を示しました。今後の市民説明会等で皆様に丁寧にご説明させていただきたいと考えています。
- 委 員 : 今後概要版も作成されると思いますが、これだけの分量の資料を少ない情報量で伝えようとすると、まだ詰めるべき部分があると感じました。特に資料 1 の第 4 章は、一つ一つ丁寧に読み解くのは委員でも限界があるため、情報の密度と分かりやすさのバランスを工夫し、パブリックコメントに進んでいただきたいと思います。
- 会 長 : 資料 1 のように文章が続くと、要点が分かりにくいと考えます。前回の第 2 回印西市総合計画審議会では、施策を 30 施策から 18 施策に絞ったという説明がありましたが、今回の資料 1 からはその経緯が読み取れません。そのため資料 1 を提示しても、市民には理解が難しいと感じました。
- 事 務 局 : 説明会やパブリックコメントに向けて、分かりやすい見せ方を検討させていただきます。
- 委 員 : ページ数が多く目を通すのが大変だった点が、委員の正直な感想かと思いました。その上で、第 1 次基本計画と比較すると、同じ総合計画とは

思えないほど書式が異なり、全く新しいものを作成されたと感じました。見やすさの点では、文字が多く読むのに労力がかかります。例えば、白井市総合計画ではイラストが多く用いられており、親しみやすさがありました。せっかく具体的な内容が基本計画に盛り込まれているため、文字以外の表現があるとより親しみが湧き、分かりやすくなると感じました。

また、今回は目次がありませんでしたが、最終的に目次も追加するのであれば問題ございません。

最後に、資料1 56ページのテーマが、広告塔のように基本計画冒頭に掲載されると市の目指す姿が分かりやすく示されると感じました。

事務局：今後、概要版と子ども版を作成予定です。子ども版はA3見開きで整理しており好評をいただいている。見やすさも製本までにページ数や文字サイズのバランスを取りながら、ご指摘いただいた点を踏まえて改善したいと考えています。

委員：基本計画策定に当たっては、生成AIなどを活用されたのでしょうか。もし活用されているのであれば、「市役所を挙げてAIで作成しました」と堂々と公表することで、印西市が進んでいることをアピールできる良い機会かと思いましたがいかがでしょうか。

事務局：策定過程では図表の作成や言葉の選定など、AIを活用しながら進めてまいりました。

委員：資料1 62ページに「オンライン手続き割合の向上」があり、目標値が100%となっています。行政機関が100%という目標を出すのは非常に勇気のあることだと感じますが、「オンラインでできない手続きはなくなる」という理解でよろしいでしょうか。書き方によっては、市民の誤解を招き問題になると懸念しています。

事務局：例えば選挙や戸籍の手続きの完全オンライン化は難しいです。誤解を招かないよう、注釈を付けるなど改めて担当課と確認させていただきます。

会長：市長がおっしゃる「選ばれるまち」とは、具体的にどのような状態を指標とするでしょうか。空き家の公募に希望者が殺到する状態なのか、転入者が増えることなのか、あるいは定住者が住み続けたいと思うことなのか。「選ばれるまち」という言葉は心地よいのですが、具体的にどのような状態だと達成と判断するのかが分かりにくく感じます。

事務局：実は基本計画素案作成の最終段階まで、KGI（重要目標達成指標）に「人口」を入れることも検討しましたが、指標が複数あると分かりにくいため、今回は削除しました。都市経営の基本目標には「0～14歳人口減少低減」を掲げており、資料1 58ページの図表では、将来推計人口10万人を目標人口として設定しています。この目標が分かりにくいため、分かりやすい見せ方を工夫いたします。

- 委 員 : 資料1 78ページ「施策1－2 こどもの可能性を伸ばす学び」で「日本で最も進んだデジタル教育の提供」とありますが、何をもって「最も進んだ」と市として判断できるでしょうか。市としてその状態を把握する方法があるのでしょうか。原山小学校が世界的企業と授業を実施しているとは聞いていますが、その事例をもって「最も進んだ」と言えるのでしょうか。
- 事 務 局 : 原山小学校の取組などを踏まえた表現でしたが、その取組を持って「最も進んだ」と言えるかはご指摘のとおりです。基準値は実施計画や個別計画で定めますが、測定可能な指標の提示は難しいため、ご指摘を踏まえ表現方法を検討させていただきます。
- 委 員 : 資料1 148ページの施策4－2「利便性の高いインフラ整備」で「コスト通り」が記載されており、市の意気込みが感じられ素晴らしいと思います。道路は市民の関心が高い分野であり、第1次基本計画では年度ごとの実施内容が示されていました。施策4－2だけでも、他の施策とは違う形式でボリュームを増やし、年度ごとの実施内容を分かりやすく示すと良いと考えます。
- 委 員 : 資料1 141ページの重点項目で「国道464号沿いにシンボルとなる施設を誘致」と記載がありますが、何か具体的な計画が進んでいますか。
- 事 務 局 : こちらは市長のマニフェスト項目であり、具体的な内容は未定です。
- 委 員 : 資料1 64ページの基本目標⑦「変化に対応し、挑み続ける人材が育ち、支え合いと信頼が根付く組織をつくり」の数値目標で「定員管理計画に基づく職員数の充足率の維持」の記載があり、目標値が100%となっています。様々な業界で人手不足が叫ばれている中、目標値の裏付けがあるという理解でよろしいでしょうか。
- 事 務 局 : 公務員のなり手不足はおっしゃるとおりです。従来の印旛郡市広域市町村圏事務組合での職員採用共同試験とは別に、早期から市独自の採用活動を始めています。また独自試験も実施しており、庁内的人事担当が毎週のように面接を行っています。さらに、別途「人材戦略」も策定中であり、これらの取組をもって目標達成を目指しています。
- 会 長 : 第2次基本計画の大きな方向性については特に問題となるご意見はなかったように思います。課題としては、資料が膨大で分かりにくい点、市の考え方や現行計画からの変更点を分かりやすく伝える必要がある点かと思います。今後の説明会等に向けて工夫されると良いと思います。本日出た意見以外にもお気づきの点があれば、事務局の方にコメントしていただくということでおろしいかと思います。
- 他に質問はございませんでしょうか。なければ議事（1）は終了とします。本日の議事は全て終了しましたので、進行を事務局にお返しします。

事務局：これですべての議事が終了しました。以上をもちまして、令和7年度第3回印西市総合計画審議会を終了します。長時間にわたりありがとうございました。

会議資料

- 1 令和 7 年度第 3 回印西市総合計画審議会次第
- 2 資料 1 印西市第 2 次基本計画（素案）
- 3 資料 2 印西市第 2 次基本計画—今後の予定—

令和 7 年度第 3 回印西市総合計画審議会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

令和 8 年 1 月 16 日

委員： 篠田 道雄

委員： 田渕 雄也